

【養成する人材像】

多文化共生マインドを基礎として、自文化理解はもとより異文化理解力と表現力を有し、個性豊かな地域文化の価値を再発見し、文化の振興と創造に向けて主体的に行動できる人材

【卒業認定・学位授与方針（ディプロマ・ポリシー）】

DP1【知識・技能】			DP2【思考力・判断力・表現力】			DP3【主体性・多様性・協働性】	
日本文化を含めた多様な文化の価値を幅広く理解するための知識を有し、地域文化を発信していく技能を身に付けている。			異文化を尊重できる柔軟な思考力を有し、地域文化の価値を適切に判断し、創造的な発想力と知的好奇心をもって、自己の考えを伝えることができる。			自らが暮らす地域コミュニティや働くフィールドで、対話と協調に基づいたパートナーシップを育み、個性豊かな地域文化の振興と創造に資することができる。	
1-1	1-2	1-3	2-1	2-2	2-3	3-1	3-2
多文化が共存する現代社会に貢献することができるよう、日本文化をはじめ多様な文化についての知識を身に付けている。	地域文化の諸課題に対応することができるよう、日本文化やデザイン創造についての発展的な知識を身に付けている。	地域文化の創造と発信に携わることができるよう、日本語リテラシーとプレゼンテーション能力を身に付けている。	積極的に文献や情報にふれ、日本文化や地域文化の価値について、批判的に思考する力を身に付けている。	日本文化や地域文化に携わり、それらの文化的価値を適切に判断することができる。	柔軟な発想力と知的好奇心を備え、アイデアを言葉や絵・デザインを用いて表現することができる。	自らが暮らす地域コミュニティで様々な立場の他者との協働性を発揮することができる。	個性豊かな地域文化の振興と創造に、主体的に取り組むことができる。